

館長のおはなし

岩崎城だより

No.70
2025/10/1

近年は夏からすぐに冬になってしまい、秋が短くなった印象ですが、秋は実りの季節。かつては収穫を感謝する秋祭りが各地で開催されていました。その祭りで披露されていた愛知県を代表する民俗芸能「棒の手」。ご存じでしょうか。現在日進市では浅田町で毎年行われています。

棒の手は農民が自衛のために訓練した棒術や神事芸能から発生したものとされますが、その起源の1つに岩崎城が関わる話があります。天文 23 (1553) 年、岩崎城主丹羽氏次が加賀の浪人を家臣とし、領民に棒術を教えさせ、優れたものを従え、猿投神社に奉納したというもの。丹羽氏次は天文 20 年生まれですから、氏次がというのはあり得ないですが、桶狭間の戦い以前、この尾三国境地域は織田、今川、松平などが争う戦の多い地域でした。農民たちが自衛、そして足軽として徴用された時のために武芸を磨いても不思議はないと思われます。それがやがて民衆の芸能への変化していったのかもしれません。

天正 12 (1584) 年、岩崎城の戦いでは岩崎城下の町人らが参加したと伝わります。町人と言われると戦うイメージが湧かないかもしれませんが、棒術の訓練が施された町人たちであったなら、池田軍を足止めした丹羽家の功績は町人たちの頑張りも関係したかもしれません。

岩崎城も大きく関わる棒の手。10 月 25 日に棒の手に関するイベントを実施予定ですので、興味ある方は岩崎城へお問い合わせください。



「野紺菊」
いそはたみか

イベント情報

岩崎城歴史記念館 歴史講座

各回先着 30 名(1 回ごとに募集)、参加無料

会場:岩崎城歴史記念館

2 階。市内の方優先、市外の方も参加可能。

申込:③10 月 4 日(土) 9:00~、④10 月 26 日(日)9:00~岩崎城までお電話ください。

第 3 回

「みよしの考古学」

講師:平井義敏(みよし市歴史民俗資料館 学芸員)

日時:10 月 18 日(土)

13:30~15:00

みよし市学芸員平井氏をお招きし、考古学から日進市とみよし市の歴史の共通点、相違点などについてお話しいたします。

第 4 回

「見に行こう！

尾張旭の文化財」

講師:藤森あかね(尾張旭市 学芸員)

日時:11 月 8 日(土)

13:30~15:00

「馬の塔」や「白山林の戦い」など、日進市にもゆかりのあるものをはじめとした尾張旭市の歴史や文化財を、実際に見学できるものを中心に紹介します。

「ほら貝作り教室」

11 月 15 日 22 日 29 日

(全て土曜日、全 3 回連続講座)10:00~12:00

申込:10 月 25 日(土)~

戦の合図に用いられたほら貝を作ってみませんか? 持物:牛乳パック(開いていない状態)、軍手、汚れてもいい服、使い捨て歯ブラシ、マイナスドライバー。先着 10 名



「貝合わせ教室」

11 月 2 日(日)

14:00~16:00

申込:10 月 11 日(土)~

伝統文化としての「貝合わせ」を学びながら、手軽に扱える絵の具を使って一対の蛤貝に絵付けをし、自分オリジナルの一品を作ります。



「岩崎城だより」

発行日 2025 年 10 月 1 日(年 4 回発行)

編集・発行 岩崎城歴史記念館

〒470-0131

日進市岩崎町市場 67 番地

Tel 0561-73-8825

Fax 0561-74-0046

<http://www.mf.ccnw.ne.jp/iwasakijo>

◆開館時間

9:00~17:00

◆休館日

月曜日

(祝日の場合は開館)

12 月 28 日~1 月 4 日

